

表2 2004(平成16)年末におけるHIV感染者及びAIDS患者の国籍別、性別、感染経路別累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV	異性間の性的接触	1,243	409	1,652	252	666	918	1,495	1,075	2,570
	同性間の性的接触*1	2,410	1	2,411	183	0	183	2,593	1	2,594
	静注薬物濫用	15	1	16	16	2	18	31	3	34
	母子感染	13	7	20	3	7	10	16	14	30
	その他*2	69	28	97	19	13	32	88	41	129
	不明	420	57	477	249	477	726	669	534	1,203
	<b>HIV合計</b>	<b>4,170</b>	<b>503</b>	<b>4,673</b>	<b>722</b>	<b>1,165</b>	<b>1,887</b>	<b>4,892</b>	<b>1,668</b>	<b>6,560</b>
AIDS*3	異性間の性的接触	989	121	1,110	182	134	316	1,171	255	1,426
	同性間の性的接触*1	770	1	771	76	2	78	846	3	849
	静注薬物濫用	7	1	8	13	0	13	20	1	21
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他*2	51	12	63	15	8	23	66	20	86
	不明	472	50	522	246	110	356	718	160	878
	<b>AIDS合計</b>	<b>2,298</b>	<b>188</b>	<b>2,486</b>	<b>533</b>	<b>258</b>	<b>791</b>	<b>2,831</b>	<b>446</b>	<b>3,277</b>
	凝固因子製剤*4	1,416	18	1,434	-	-	-	1,416	18	1,434

\*1 両性間性的接触を含む。

\*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

\*3 1999年3月31日までの病状変化によるAIDS患者報告数154件含む。

\*4 「血液凝固異常症全国調査」による2003年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数。